

NPO法人医療的ケアネット オンライン シンポジウム

2022 **11.12** (土) 14:00 ~ 16:30

定員80名

後日配信あり

「医療的ケア児支援法」が施行されて1年が経ちました。全国各地で「医療的ケア児等支援センター」の設置が進められ、様々な取り組みが始まっています。

一方「支援法」が「児」を対象としていることから、医療的ケアを必要とする「者＝大人」への支援については、どのように取り組まれているのでしょうか。とりわけご本人が「望む暮らし」を実現するために必要な支援としての「医療的ケア」について考えた時、どのような課題が見えてくるのでしょうか。

当法人で昨年10月から今年7月にかけて3回のオンラインシンポジウムを開催してきましたが、第4回となる今回は「大人の暮らし」に焦点を当て、さらに「子どもから大人へ」のライフステージを見通した支援のあり方について考えていきたいと思えます。

PROGRAM 座長 尾瀬順次 (NPO法人てくてく理事長 / NPO法人医療的ケアネット理事)

テーマとシンポジスト

- 1 自立生活支援（病院・施設からの地域生活移行等）に取り組まれている当事者の立場から
大藪光俊（日本自立生活センター）
- 2 ご本人の意思確認・意思疎通が難しいとされる方（重症心身障害、遷延性意識障害等）のご家族の立場から
桑山雄次（全国遷延性意識障害者・家族の会）
- 3 医療的ケア児等支援センターの立場から
常石秀市（兵庫県医療的ケア児支援センター）
- 4 質疑 指定発言
田村和宏（立命館大学産業社会学部教授 / NPO法人医療的ケアネット理事）
- 5 まとめ
荒木 敦（社会医療法人真美会大阪旭こども病院 / NPO法人医療的ケアネット理事長）

参加費

会員:1000円 非会員:1500円

申込方法

右記QRコードより特設サイト(HaneTama store)にアクセスして、内容をご確認のうえ、申込みフォームからお申し込みください。

【特設サイト】 <https://www.hanetama.net/icarenet>



テーマ

「医療的ケア児支援法」の成立を受けて
「大人の暮らし」と医療的ケア」
当事者・ご家族からの視点を中心に

